News Release

2018 年 4 月 5 日

ユーグレナグループ、沖縄国際物流拠点活用推進事業補助金の交付採択を受け、クロレラおよびユーグレナの『エコ認証化プロジェクト』を開始します

～環境配慮型の生産体制へのさらなる改善と、ASC/MSC 認証取得を目指します～

株式会社ユーグレナ
八重山殖産株式会社

株式会社ユーグレナ（本社：東京都港区、社長：出雲充、以下ユーグレナ社）と、ユーグレナグループの八重山殖産株式会社（本社：沖縄県石垣市、社長：中野良平、以下八重山殖産）は、2018 年 4 月 3 日に内閣府沖縄総合事務局が行う「平成 30 年度沖縄国際物流拠点活用推進事業補助金」（以下本補助金）の交付採択を受け、沖縄県内の八重山殖産工場にて生産している微細藻類クロレラ（以下クロレラ）および微細藻類ユーグレナ（和名：ミドリムシ、以下ユーグレナ）の『エコ認証化プロジェクト』を開始したことをお知らせします。

今回採択を受けた本補助金は、先進的かつ沖縄の特色を生かしたものづくり事業、または沖縄で付加価値を付ける物流事業を総合的に支援することで、沖縄の産業振興に寄与する事業に交付されます。

ユーグレナ社と八重山殖産は、本補助金でクロレラおよびユーグレナをより環境に配慮した形で安定生産するために必要な設備投資を行うとともに、持続可能な水産業の国際認証規格である ASC/MSC※認証の取得と維持や、クロレラおよびユーグレナを那覇港経由で国内外の食品、機能性食品や化粧品市場などに展開することなどを目指して、『エコ認証化プロジェクト』を推進していきます。

※ASC/MSC…MSC 認証は天然の水産物を、ASC 認証は養殖水産物を対象としている。

今後もユーグレナ社と八重山殖産は、さらなる低コスト化、安全性向上や環境配慮を目指しながら、多様なお客さまのニーズに対応する体制を整えていきます。

詳細は以下の通りです。

補助金の交付採択とエコ認証化プロジェクトについて

■交付採択を受けた補助金：平成 30 年度沖縄国際物流拠点活用推進事業補助金
■実施プロジェクト名　：沖縄県産クロレラおよびミドリムシのエコ認証化プロジェクト
■補助事業期間：2018 年 5 月～2019 年 3 月
■プロジェクトへの投資金額：約 2 億円（うち補助金：1 億 3 千万円）

＜株式会社ユーグレナについて＞

2005 年に世界で初めて微細藻類ユーグレナの屋外大量培養技術の確立に成功。微細藻類ユーグレナ・クロレラなどを活用した機能性食品、化粧品等の開発・販売を行うとともに、バイオ燃料の生産に向けた研究を行っています。2012 年 12 月東証マザーズに上場、2014 年 12 月東証 1 部に市場変更。経営理念は「人と地球を健康にする」。

＜八重山殖産株式会社について＞

「世界中の人々の健康に貢献する企業」「沖縄県が誇る美しい自然と調和、共生する企業」を理念として、クロレラ等の微細藻類の培養・生産を行っています。品質管理・品質保証の国際規格 FSSC22000 の認証、KOSHER（コーシャ）、HALAL（ハラール）の認証を取得し、安全で衛生的な高品質のクロレラ食品を世界に提供しています。

以上